

## 令和元年度退職教員の紹介

部 局 名	医科学研究所	
氏 名	宮野 悟	
職 名	教授	
本学在職期間	平成 8 年 4 月～令和 2 年 3 月	
所 属	附属ヒトゲノム解析センター DNA 情報解析分野	
専 門 分 野	バイオインフォマティクス、がんゲノミクス	
略 歴	<p>昭和 52 年 3 月 九州大学理学部数学科卒業</p> <p>昭和 54 年 3 月 九州大学大学院理学研究科数学専攻修士課程修了</p> <p>昭和 54 年 5 月 九州大学大学院理学研究科数学専攻博士後期課程退学</p> <p>昭和 59 年 4 月 24 日 理学博士 (九州大学)</p> <p>昭和 59 年 6 月－昭和 62 年 11 月 九州大学理学部 助手</p> <p>昭和 62 年 12 月－平成 5 年 2 月 九州大学理学部 助教授</p> <p>平成 5 年 3 月－平成 8 年 3 月 九州大学理学部 教授</p> <p>平成 8 年 4 月－現在 東京大学医科学研究所 教授</p>	
研 究 内 容	<p>Imoto S, Goto T, Miyano S. “Estimation of genetic networks and functional structures between genes by using Bayesian networks and nonparametric regression.” <i>Pac Symp Biocomput</i> 7 (2002):175-186.</p> <p>Yoshida K, Sanada M, Shiraishi Y, Nowak D, Nagata Y, Yamamoto R, Sato Y, Sato-Otsubo A, Kon A, Nagasaki M, Chalkidis G, Suzuki Y, Shiosaka M, Kawahata R, Yamaguchi T, Otsu M, Obara N, Sakata-Yanagimoto M, Ishiyama K, Mori H, Nolte F, Hofmann WK, Miyawaki S, Sugano S, Haferlach C, Koeffler HP, Shih LY, Haferlach T, Chiba S, Nakauchi H, Miyano S, Ogawa S. “Frequent pathway mutations of splicing machinery in myelodysplasia.” <i>Nature</i> 478 (2011) :64-69.</p>	